



2017年2月28日

東京都港区愛宕 2-5-1
愛宕グリーンヒルズ MORI タワー19階
株式会社エボラブルアジア
代表取締役社長 吉村 英毅

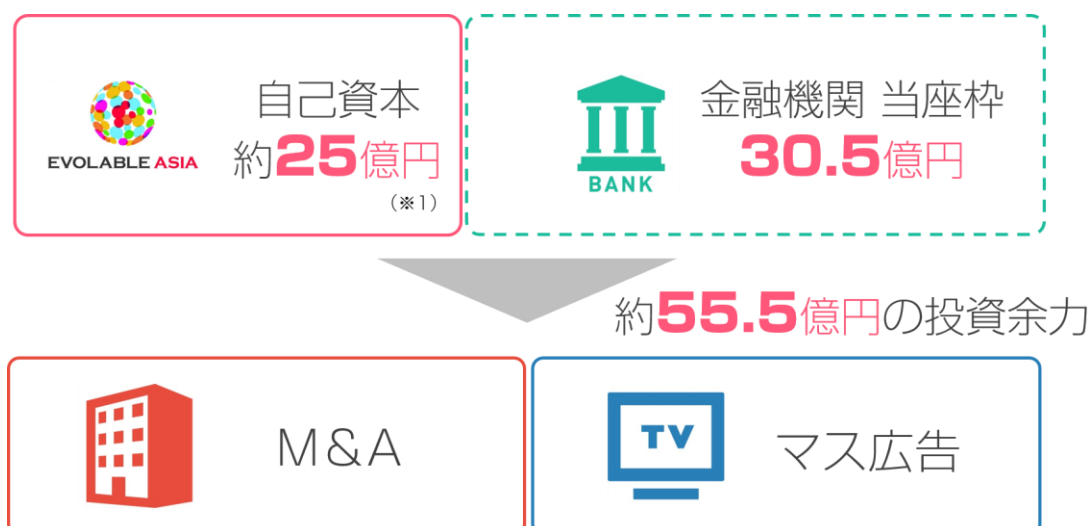
銀行 4 行と総額 5.5 億円の当座貸越契約締結

～投資余力 55.5 億円により、さらなる M&A や広告宣伝等の投資資金の確保～

One Asia のビジョンをかかげ、アジアを舞台に、オンライン旅行事業、訪日旅行事業と IT オフショア開発事業を手掛ける株式会社エボラブルアジア(本社：東京都港区、代表取締役社長：吉村 英毅、証券コード：6191、以下当社)は、銀行 4 行から総額 5.5 億円の当座貸越契約の締結を行いました。

当社は 2017 年 1 月 12 日に銀行 11 行からの総額 25 億円の当座貸越またはコミットメントライン契約締結について公表致しましたが、今回は追加で 4 行と総額 5.5 億円の契約の締結を致しました。

これにより、当社の投資余力は前回の約 50 億円に今回の 5.5 億円が追加され、約 55.5 億円となりました。この資金を目標としている取扱高 1000 億円を目指しての戦略的な大型 M&A 等の資金に投下してまいります。



※1：2016年12月末

■約 55.5 億円の投資余力について、想定している資金の用途

現在の当社純資産約 25 億円 (※1) と当座貸越契約 (ないしコミットメントライン契約) を併せて投資余力は約 55.5 億円となります。

資金用途については、2017 年 1 月 12 日に公表しました通り、以下のような用途に用いることにより、さらなる企業価値の向上につとめてまいります。

- ① 既存事業とシナジーのある会社の M&A
特に目標としている取扱高 1000 億円を目指し、戦略的な大型 M&A の実施を検討してまいります。
- ② 平成 28 年 11 月 14 日に発表したエアトリ等、オンライン旅行事業に関わるブランド認知や顧客獲得を目的とした広告宣伝 (マス広告を含む)
- ③ オンライン旅行事業の自社運営サイトに関わるシステム投資

本件に関するお問い合わせ

株式会社エボラブルアジア 取締役 CFO 柴田 裕亮
TEL : 03-3431-6191 FAX : 03-3431-6192
Mail : info@evolableasia.com



EVOLABLE ASIA

■業績に与える影響

平成 29 年 9 月期の当社の業績へ与える影響は、平成 28 年 11 月 14 日に公表した業績予想から変更はございません。今後、変更の必要が生じた場合には適時にお知らせいたします。

【株式会社エボラブルアジア】

本社 : 東京都港区愛宕 2-5-1 愛宕グリーンヒルズ MORI タワー19 階

社名 : 株式会社エボラブルアジア

代表者 : 代表取締役社長 吉村 英毅

資本金 : 1,019,967 千円 (払込資本 1,844,934 千円)

URL : <http://www.evolableasia.com/>

【当社サービスサイト】

総合旅行サービスプラットフォーム AirTrip : <https://www.airtrip.jp/>

総合旅行販売サイト TRIP STAR : <http://japanflight.tripstar.co.jp/>

国内航空券予約サイト 空旅.com : <http://www.soratabi.com/>

BTM (ビジネストラベルマネジメント) 事業 : <http://www.evolableasia.com/service/btm.html>

IT オフショア開発事業 : <http://offshore.evolableasia.com/>

【当社 IR サイト】 : <http://www.evolableasia.com/ir/>

本件に関するお問い合わせ

株式会社エボラブルアジア 取締役 CFO 柴田 裕亮

TEL : 03-3431-6191 FAX : 03-3431-6192

Mail : info@evolableasia.com